

学びをつなぐ



令和 7 年 12 月 19 日
第 1 号
郡山市教育委員会

お子さんと家庭学習について話してみませんか

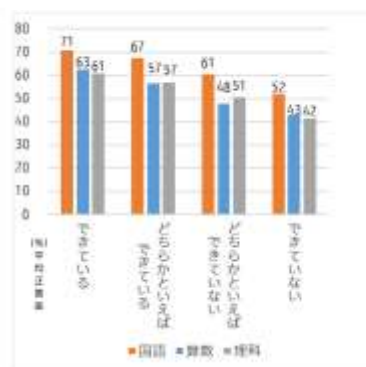
24 日（水）から、子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。ぜひ、通知表をもとにお子さんの 2 学期の頑張りを認めるとともに、この機会に、家庭学習の仕方について、お子さんと話してみてはいかがでしょうか。

下のグラフは、令和 7 年度全国学力・学習状況調査の結果分析です。「自分で学び方を考え、工夫することができている児童生徒ほど、学力が高い」という結果が表れています。

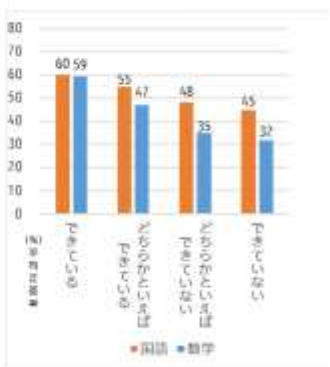
自分で学び方を考え、工夫することは、変化の激しい時代を生き抜くために必要な「自己マネジメント力」を育てることにもつながり、家庭学習への取り組み方を工夫することが大切になります。お子さんが、冬休みの家庭学習をどのように計画し、取り組んでいるのか、見直す点はあるのかなど、ご家庭で一緒に考えてみてください。

児童生徒質問調査と教科に関する調査結果のクロス集計から
(質問) 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

小学校の結果



中学校の結果



この結果から、子どもたちが「やらされる」のではなく「主体的に学ぶ」ことが大切であることが分かります。ぜひ家庭学習でもお子さんが自分で課題をもって計画的に学習する習慣を身に付けられるようにしましょう。

※ 受検者：小学校 6 年、中学校 3 年
※ 郡山市立学校の結果に基づく分析

【家庭学習で「スタディサプリ」の活用を】

本市では、オンライン学習教材「スタディサプリ」を導入しています。学習の「先取り」や「学び直し」、授業動画の視聴や確認テストに取り組むことができます。児童生徒が自分で選択し、学習することで、自己マネジメント力の育成にもつながります。家庭学習でも利用できますので、お子さんが自ら学習に取り組むことができる教材として、積極的に活用してください。

